

Customer's success is our business

物流業社員パワーアップ研修

成長分野等人材育成支援事業奨励金の活用

株式会社マネージメント・リソース研究所

2012.8.

<http://www.mrri.co.jp/>

1. 目的と狙い

低迷する景気、生活価値観の急旋回、成熟飽和の構造不況、規制緩和と異業態間競争激化……私たちを取り巻く環境は大きく変化し、従来の考え方・やり方・しくみでは顧客満足を十分に提供することは出来ません。競争構造が変化し、競争要因が複雑化している現在は、真の企業力が問われ、管理体制の優劣が問われる時代です。

さて、今回提案する『パーアップ研修』は、成長分野等人材育成支援事業奨励金を活用して物流業に従事する若手人材(入社5年まで)の育成を目指した研修にしたいと考えております。

2. 人材育成の考え方・進め方

- ① これからの時代に求められる人材は、“自ら考え行動する”人材です。ただ与えられた課題をこなすだけでなく、企業をとりまく状況をふまえて、自らのポジション(立場・役割)として、「今、何が大事か、どうするか」の判断を正しく迅速に行い、自らが責任をもっと遂行していける人材です。そのためには、まず基礎的な専門知識の習得がなければなりません。その上にたつて、スキル面としては課題認識力・課題構想力・課題遂行力を高めていくことです。また、その前提となる意識面においては、自律性・積極性・協調性をもって組織総合力に寄与・貢献していく姿勢が求められます。
- ② 人材育成は、3つの力がうまくかみ合っていくことです。即ち、会社組織として研修等を通じて育成をはかっていく「育てる力」。本人がもっと伸びたいと自己啓発に積極的に取り組む「育つ力」。さらには人事制度と関連して、啓発向上意欲を促す「育む力」。この3つが一体となって体系的に相乗効果を発揮してこそ、企業基盤を支える「人財力」となりえます。
- ③ このような観点から、人材育成は総合的・体系的に取り組んでいくことが重要であると考えております。したがって、集合研修(OFF. J. T.)方式だけでなく、自己啓発を刺激していく仕組みや、人事諸制度との連動も併せてご検討いただければと思います。

3. 研修の特徴

- ① 物流業分野に必要なスキルをコンパクトにまとめたカリキュラムとしました。
- ② カリキュラムに適任なその分野に精通したコンサルタントが講師を務めます。
- ③ 最少催行人員を5名以上にて実施します。(1社で5名以上であれば、1社単独でも実施できます。)
- ④ 1つの単元を4時間を1日とします。(1社単独で行う場合<希望に応じた時間帯に実施することが可能です。)
- ⑤ 諸条件に合致された場合は、厚生労働省の「成長分野等人材育成支援事業奨励金」の対象となります。(事業主が負担した訓練費用を1訓練コースにつき、1人あたり20万円を上限として支給されます。)
 ※ 奨励金申請につきましては、当社専任の社会保険労務士がお手伝いいたしますのでご安心ください。

4. 研修日程とカリキュラム

	日程		時間	研修内容	担当講師
第1日目	2012年11月17日	土	13:00~17:00	◇物流現場におけるコミュニケーション力 ①コミュニケーションの基本 ②荷主との良好な関係づくり ③チーム力の向上 ④職場ミーティングの進め方	赤松
第2日目	2012年12月15日	土	13:00~17:00	◇運送事業の営業手法 ①運送事業の市場動向と環境 ②荷主開拓の手法 ③顧客満足度の向上	原
第3日目	2013年1月26日	土	13:00~17:00	◇物流品質の向上と業務改善 ①無事故、無災害への取り組み ②現場における5Sの実践 ③業務改善手法の習得 ④問題解決のための基本原則	佐々木
第4日目	2013年2月23日	土	13:00~17:00		
第5日目	2013年3月23日	土	13:00~17:00	◇乗務員のストレスマネジメント ①ストレスおよびメンタルヘルスに関する基礎知識 ②セルフケアの重要性 ③ストレスへの気づき方—ストレスチェック ④ストレスへの対処、軽減の方法	伊藤
第6日目	2013年4月20日	土	13:00~17:00	◇物流コストの把握と活用 ①車両別損益、部門別損益の管理手法 ②運行コストの改善と取り組み事例 ③倉庫内作業の生産性向上 ④収益力アップを目指すためには	原
第7日目	2013年5月18日	土	13:00~17:00	◇乗務員個々の目標管理と組織活性化 ①目標管理と会社の業績 ②会社組織と個々の役割 ③物流のプロを目指すためには ④研修の振り返り	赤松

※ 都合により日程を変更する場合があります。

5. 研修講師の紹介

講師氏名	担当科目	所属・公的資格
赤松寛一	コミュニケーション、チームワーク、組織活性化	(株)マネージメント・リソース研究所 代表
伊藤寿見子	ストレスマネジメント	産業カウンセラー
原 伸行	運送業の営業手法、コスト把握と活用	中小企業診断士、ISO22000審査員補
佐々木 宏	物流品質の向上と業務改善	中小企業診断士、社会保険労務士

6. 研修費用

140,000円／1人

- ※1 諸条件に合致された場合は、厚生労働省の「成長分野等人材育成支援事業奨励金」の対象となります。
(事業主が負担した訓練費用を1訓練コースにつき、1人あたり20万円を上限として支給されます。)
- ※2 奨励金申請につきましては、当社専任の社会保険労務士がお手伝いいたしますのでご安心ください。
- ※3 中途の研修辞退については、返金はいたしませんのでご了承ください。

7. 研修会場

研修会場 : グリーンパレス

住所 北葛城郡広陵町大字笠168番地

電話 0745-55-5755

※ 都合により研修会場を変更する場合があります。

詳しくはこちらから

